

# 防災の日 全国各地で訓練

## 北朝鮮ミサイル想定も

「防災の日」の1日、政府は首都直下地震を想定した総合防災訓練を実施した。各地でも豪雨や南海トラフ巨大地震などに備え、自治体や消防、住民などが連携して訓練。対応を

政府の訓練は、1日午前7時10分ごろ、東京23区を震源とするマグニチュード(M)7・3の地震が発生し、東京都で震度7、神奈川県、埼玉、千葉各県で6強、茨城県で6弱、栃木、群馬、山梨、静岡各県で5強の揺れが襲ったと想定。

官邸で全閣僚が参加して緊急災害対策本部会議を開き、安倍晋三首相は状況把握と人命救助を指示。「被害を最小限に抑えるため、全国から最大限の支援を注力していく」と強調

神奈川県小田原市では、首都圏の9都県市が自衛隊や在日米軍と連携し、合同防災訓練。地震が発生した火災の鎮圧や、多重事故現場で車から救急隊が負傷者を運び出す訓練をした。

北海道滝川市や青森県つがる市は、ミサイルが日本の領土に着弾する恐れがあるという想定で、メールなどを使った情報伝達や体育館への避難訓練を実施。7月に記録的豪雨に見舞われた福岡県では、筑紫野市と太宰府市が地震や大雨に備えて負傷者救出や避難誘導の訓練を行った。

東京では、警視庁が首都直下地震を想定して中央自動車道の一部区間を通行止めにし、緊急車両専用にした。大阪府も南海トラフ巨大地震で津波警報が発表されたとして災害対策本部を立ち上げ、運用

高知県内では1日、地震の揺れから身を守る「シェイクアウト訓練」が行われた。同訓練は初めてで、県による学校や自主防災組織など約7万人が参加。高知市内では1日、高知市内で唯一、水上飛行機の事業を展開する「せとうちSEA」は、日本でも唯一、水画。新たな観光の目玉として地元も期待している。

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)



合同に合わせて一斉に机の下に潜る従業員(1日午前、高知市五台山の田中石灰工業)佐藤邦昭撮影

高知県内では1日、地震の揺れから身を守る「シェイクアウト訓練」が行われた。同訓練は初めてで、県による学校や自主防災組織など約7万人が参加。高知市内では1日、高知市内で唯一、水上飛行機の事業を展開する「せとうちSEA」は、日本でも唯一、水画。新たな観光の目玉として地元も期待している。

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

浦戸湾沿いの高知市五台山に本社を置く田中石灰工業では、県内外の8カ所の事業所で従業員約50人が訓練に参加。本社では午前10時、地震です。地震が発生しました」というアナウンスに合わせ、従業員が急いで机の下に潜り込んだ。

約1分間、身を守った後は、最大3分と想定される津波浸水に備え、会社の裏にある高台に避難した。

同社の川原秀人取締役常務執行役員(54)は「避難や消火の訓練は定期的に行ってきたが、シェイクアウト訓練は初めて。訓練を重ねて従業員や家族、そして会社を守り、災害廃棄物処理など復旧、復興に取り組める態勢をつくりたい」と話していた。(海路佳孝)

高齢者防ぐため、1日、一斉に始まる。約100人が、式が行われ、までの期間、万人を目撃。意を呼び

高齢者防ぐため、1日、一斉に始まる。約100人が、式が行われ、までの期間、万人を目撃。意を呼び

高齢者防ぐため、1日、一斉に始まる。約100人が、式が行われ、までの期間、万人を目撃。意を呼び

高齢者防ぐため、1日、一斉に始まる。約100人が、式が行われ、までの期間、万人を目撃。意を呼び



間もなく、島に沿って